

羽区
新地

婦し乃和

題字 長澤 茂

第10号

発行 横浜市港北区
新羽地区社会福祉協議会
会長 小山 勇吉
編集人 中村 丈之
港北区新羽町1525
☎(541)0869

あけまして

おめでとーございます

平成八年元旦

会長 小山 勇吉

団らん

映画監督の山田洋次さんが、人
気映画シリーズ

「男はつらいよ」の
作品で、広島大学

より「ベストロッ
チ教育賞」を受賞。

教育者以外は初め
てという。ぬくも

り」に満ちた家庭
の大切さを訴えて

いることに對して
の賞でした。

「ちやぶ台
を開む、ついこの

間までの家庭は、テレビもエアコ
ンも何もない、ふるさとらしい風

景。そこは今の日本人が失った
すべてがある。本当の豊かさとは、

家族がどれだけ同じ時間を過せる
か、だと思ふのです。教育現場で

も同じこと。すべての生徒、教師
が心豊かに暮せる家庭を持てば、
荒廃した教育改善に向かうと思ひ

子室

つよく生み出した
よい養育者こそよす
よいみにあひます

これが親のつとめです

平成八内子年新春

羽区 泉 書

ます。」と話しています。全く同感。
家庭の温かさの中で、伸びのびと
育つ子ども達が、地域の活気の
根っこと思ひます。
「明日から、またがんばろうノ」
の意欲を生む家庭とは？
振り返って考え込んでみたいの
です。

寅さんのセリフ

の一節

「日暮れ時、田舎
のあぜ道を一人で
歩いていると考え

てごらん。ポツン
と一軒の農家。り

んどろの花がこぼ
れるばかりに咲き

乱れている。あけ
つ放した縁側から

灯があかあかとつ
いた茶の間が見え

る。父親と母親がいて、子ども達
とにぎやかに夕食を喰べている。

これが、これが本当の人間の生活
というものじゃないかね。君」

しろがねもこがねも玉も何せんや
まされるたから子にしかめやも

山上 億良

子どもたちの常識の育成

新田小学校長 福島 紘

子どもたちの常識は、家庭と学
校と地域とによって育成されます。

家庭では、躾として家族という

最小の集団生活を営むための常識

が育成されます。また学校では、

学校のきまりを通して友達や職員

という家族以外の人達との集団生

活に必要な常識が育成されます。

そして地域では、他の家庭の人達

と社会生活を行う上で必要な常識

が育成されます。ですから、家庭

学校、地域における常識の育成の

仕方に一貫性がない場合、戸惑う

のは子供達です。

ここに、「家庭のきまりの遵守」

についての日本とアメリカの比較

があります。「日本の小学生」

NHKブックス

家庭のきまりを「いつも」「かな

り」「ときどき」守らせるのか、

「めったに守らせない」のかを尋ね

ました。アメリカでは「いつも守

らせる」が四七％とほぼ半数に近

い結果となったのに対して日本は

二割強と大差があります。アメリ

カでは「きまり」があれば、きち

んと守らせるようにしていること

ぬくもり

小山 米子

が判ります。日本では「きまり」を
作っても、いざ実行の段になると、
かなり「あいまい」になっています。
「きまり」は家庭での規則であり法
律です。その法律を「ときどき守
らせる」というのが日本では四割
もあるという事実には、文化の違
いということを考慮にいれても一
考の余地があるように思ひます。

幼稚園の送り迎えに乗るバスは
養護施設に通う子供達と一緒にし
た。奇声をあげる子。大きな体で
あばれる子。車内の人に気を使ひ
ながら、必死でなだめる母親達。
私は無関心を装うのが精一杯でし
た。息子はそのうちの一人に近づ
くと、「どうしたの？ あっ！ よ
だれが出てくる。ほら、ふきな
よ。」と言ひながらテッシュを差し
出しました。

次の日から毎日、「○○君、おは
よう。今日は御機嫌だね。」「そん
なにあればちやだめだよ。」などと
話しかけていました。「二ヶ月も
すると、息子の顔を見て、「ウーッ
ウーッ。」と話しかけたり、自分の
お菓子を差し出してくれるように
なりました。「ああ、きたない手。
食べないで。」と口に出そうになる
のを、堪えました。息子はおいし
そうに食べていました。

それから数ヵ月後、たまたまし
いながら、「アキオちゃん。おはよ
う。」と一人の子が話せるように
なりました。きつと何回も練習

したのでしよう。

「私達にとって一番つらいのは、
同情されることです。好奇心や無
関心は仕方のないことです。でも
同情されると、情けなくなりまし
ね。友達として対等に接してくれ
る息子さんには救われました。あ
りがとう。」その言葉は今でも鮮明
に私の心に焼きついていひます。
十五年も昔のことです。

事務局便り

●このたび、三年に一度の民生委
員、児童委員の一斉改選が行われ
ました。各民生委員を紹介しまし
す。

南町会 峯本 隆、望月 要

中央町会 中村信男、中丸恵子

大竹町会 松村清見、井出エツ子

中央町会 土岐章臣

新羽自治会 戸國恵子、藤井静枝

新羽町会 米山孝子、桑畑美春

北新羽町会 金子米太郎、西山 登

永井喜男

●港北区社会福祉協議会、本年再
スタート致しました賛助会費のご

協力ありがとうございます。

新羽地区、四三二名

一、四一七、〇〇〇円

●年末たすけあい募金

一、一四三、三六六円、ご協力

ありがとうございます。

●小学校、ご入学おめでとうござ

います。地区社協より毎年入学児

に、お子さんの通学の安全と、勉

学推進の願いをこめて黄色い帽子

をお贈りしています。すこやかな

ご成長をお祈りいたします。

自治会 磯部 由紀栄

夕方六時を過ぎて雨上がりの、薄暗い新羽駅前での事。信号の十m手前を早足で渡りかけて突然、重い荷物を両手に持ったまま、娘といっしょに、ころんてしまいました。足にけん引車のロープが、引掛かったのです。幸い娘は、無傷で元気でした。恥かしさと、膝の痛みに耐えて帰宅。主人からは横断歩道を渡らなかつた点を強く指摘されました。自ら交通ルールのしつつけを崩してしまいました。

大事に至らなかつた事で救われましたが、交通安全の旗持ちの時だけでなく、交通ルールをしつける親の姿勢を問われた、最近の出来事でした。

新羽町内会 紺野 恒子

私の二人の娘は、小学一年と五年の、4歳離れた姉妹です。女の子同志なので、子育てで気をつけている事は、長女にしてあげた事は、次女にも、同じ様にしてあげる事です。

例えば、幼稚園の入園式、卒園式、小学校の入学式には、必ず夫婦で出席して祝ってあげました。又習い事にしても、姉が4才でじ

アノを始める妹もまた、しかり。こうして、スタートを同じにすると、おもしろい事に、良く似た姉妹である事が、手に取るように解ります。主人と、「うちの子は、二人とも同じような性格だね。」と話しますが、親としてとても嬉しく思います。

今日まで、子供達のアルバムの冊数も平等です。そしてこれから、同じ量の思い出を家族で作っていきたいと思っています。

中の久保町内会 小倉 千多恵

「おはよう」で始まるわが家の一日。あいさつがきちんと出来ることは生活する上で、一番基本的なことだと思っています。子どもたちには、顔見知りの人にあつたら、あいさつをする様にと話してきました。よその方、とくに大人の方に、挨拶することは、はずかしさが先で、出来るならしらんぷりをしてその場を過ぎ去りたいだろうと思います。

子育て

子供会

親があいさつをしているのを見て、あいさつをするのはあたりまえのことなのだと思います。子どもたちも実践してくれたいと思います。

南町内会 原 洋子

未熟で不完全な人間が親と成り子供と共に成長して来た私が、子育てについて胸を張って言える事は何も無い気がします。が、十年間、手探りながら実践して来た事に次の三つがあります。一つは、我慢する力をつけさせようという事です。物質的・精神的欲望を限りなく満たしてあげたり、子供の言いなりになって奉仕する事はしない様にした。それは、偏食をしない、人の好き嫌いをしない、人間関係の中でぶつかり合わない等将来、色々と自己統制しなければ出来ない事が多いからです。次に出来るだけ叱らない。子供のため

北新羽町内会 金子 美津江

現在我が家の息子は二年生、世間でいう子育て中、そして親も子供を得て以来子供に精神的に育てられているという状態です。常に行動を共にしていた頃に比べれば現在、少しづつ親から離れてゆき友達が出来てきた、という事になりました。成長してきた、という事かもしれません。しかし現在まで息子と共にさまざまな場所へ出掛けたり、色々な方と出会えたり数々の喜びやおどろきなどを共に体験する事が出来てとても嬉しくおもいます。これから息子と一緒に「いや」と断われない限り一緒に出掛けたりしたいと考えております。

中央町内会 金子 由紀子

特別変わった育て方をしているつもりはないので、何を書こうか、考えてしまいます。我家は、一人っ子なので、子供との会話は、割合に多いような気がします。兄弟同士で話すというのがないので、どうしても話をするのは、父親、母親という感じです。

でも、会話をすることはとても大切な事だと思っています。色々な話を家族でします。今日一日の出来事や、将来の事など、本当にとても大切な事だと思います。

子育てについては、そうする事によって、子供が今何を考え、思っているのか、わかります。小さいうちからそうすれば、大きくなっても何でも話し合える良い

関係でいられるのでは私は思っている。これからも、言ったり聞いたりして、会話を大事にしようと思います。

大竹町内会 中山 裕美

先日、夕食時に、長男がふと、「今日変わったアンケートがあったよ。」と言いました。内容を訪ねると、「あなたは、両親を尊敬していますか。という質問が書いてあった。」と言いました。クラスの中で、ほとんどの人が、尊敬している、と書いたそうですが、中には、していないと書いた人もいたそうです。子供にとって、尊敬出来る親でありたいとは思いますが、果たしてどのような親が、尊敬出来るのでしょうか。長男に聞いてみる、「尊敬出来る親とは、良くわからない、いないと困るし、僕が知らない事も知ってるからすごいとは思いますが、とりあえず僕は、普通にしておいたから。」などとあっさり言われてしまいました。子供は、見ていない様で、親の悪い所も良く見えています。素直に尊敬していると云われるのは大変だけれど大切な事だと思いました。

編集後記

最近、家族のきずなの大切さを述べる人が多くなりました。そこには人間性豊かなぬくもりが存在するからだと思います。ふくしの和では、私達の魂の継承者である子供がどのように成長するかが大きな問題であり、子育てについて、編集してみました。

カミナリ
新羽小学校
3年 杉浦将人

